鹿児島県立大口高等学校









## 鹿児島県立 大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里2670

TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

## 大口高校だより

## 部界の位

第74回体育祭が開催されました。応援団長の中村良太君の 力強い選手宣誓で始まり、エール交換、100m走、全員リレー、綱引き、 そして3年生はフォークダンス, 1·2年生は合同ダンス「ダイナミック琉球」など、爽やかな汗を流しました。結果は、3年生(黄組)が優勝。この 勢いで、大学受験や就職試験に臨んでほしいです。

今年は、PTA種目も復活し、同窓生や来賓も交 じって真剣に輪回しを行いました。

なお, 本校卒業生の大口製氷の河野さんより, 熱 中症対策として、大型クーラーボックス 7 個分の氷 が提供され、生徒たちは自由にビニール袋に小分け にして火照った体をクールダウンさせていました。







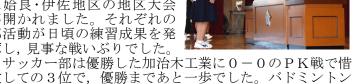




7月15日, 生徒会長選挙が行われ, 中渡南翔君(2年)が再選されました。 その他の役員は、副会長:林優希君(2 年),書記:松元滉志君(1年),会計 : 宮脇柚さん (2年)・山田冴音君 (2年), 広報: 今堀陽葵さん (1年) です。

会長の中渡君は、「これまでの実績を踏まえ、 るく楽しい学校にしたい。また、そうした姿を中学生にも 知ってもらうため、インスタグラム等を活用し、生徒目線 で魅力を発信していきたい。」と抱負を語ってくれました。

9月30日、10月1日を中心 に姶良・伊佐地区の地区大会 が開かれました。それぞれの 部活動が日頃の練習成果を発 揮し、見事な戦いぶりでした。



敗しての3位で、優勝まであと一歩でした。バドミントン 部は1年生中心のチームながら、女子が団体も個人も3位 入賞と健闘しました。

10月6日の全校朝礼で表彰式を行い、健闘を讃えました。

## 野球部ヘピッチングマシン寄贈

このたび, 同窓会が野球部に ピッチングマシンを寄贈してく ださいました。

150km近くまでスピードが出る マシンに、2年生の佐土原大輔 君は、「鋭い打球を飛ばすのが課 題でした。秋から冬にかけて打



ち込みを行い、春の大会でしっかり結果を出します。」と 力強く語りました。同窓会の熱い支援に感謝いたします。

## 

10月7日,本校〇Bで料理人の 冨重正宣さんが、1年生の調理実 習で伊佐の食材を使った特別授業 を行いました。生徒たちは、伊佐 米、金山ネギなど地元の野菜を使 ってパエリア作りに挑戦しました。



田ノ上恋羽さんは,「とっても 美味しかった。初めてパエリアを食べました。授業でこん なおしゃれな料理を作るなんて驚きです。」と述べました。

来たる10月22日,大口高校では中学校3年生とその保護者を対象とした秋 の高校入試説明会を開催します。入試 説明では, 自己推薦などの高校入試の 仕組みやスケジュールを丁寧に説明し ます。ズバリ,各教科の受験勉強のコ ツも教えます。

肥薩線復旧のめどが立たない中、交 通手段の確保は最大の関心事だと思い ます。そこで、伊佐市のスクールバス や交通費補助についても具体的に説明 します。詳しくはHPをご覧ください。



# 

伊佐の田んぼが黄金色に染まり,いよいよ伊佐米の収穫の 時期です。黄金と言えば、伊佐市の「黄金の俳句コンクール」 で3年生の池ノ上奈槻さんが市長賞、1年生の鹿島凛咲さんが教育委員会賞に選ばれました。その他、多くの生徒の作品が特選や入選に選ばれています。

さて、3年生はこれからまさに実りの秋を迎えます。就 職希望者は少数ですが、伊佐市内の企業を中心に受験した 生徒全員が採用内定をもらうことができました。

進学については、これから推薦入試が始まり、年明けの 共通テストを経て国公立大学の試験に続きます。 「諦めた らそこで試合終了です」ので、合格を信じて最後まで戦い 抜きましょう。



本校のOBで地質学者の成尾英仁先生(鹿児島大学非常勤講師)の特別講 演会が10月30日(木)15:10~16:30,大口元気こころ館で開催されます。鹿児島 県高等学校地理教育研究会の主催で、演題は「火山が育んだ伊佐の黄金と景勝 ~菱刈金山と曽木の滝の成り立ち~」です。受講は無料で、先着50人となっています。事前申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。